災害ケア論

責任者・コーディネーター	責任者·コーディネーター 共通基盤看護学講座 小坂 未来 講師			
担当講座・学科(分野)	看護学部、共通基盤看護学講座、救急·災害医学講座			
対象学年	1	区分/単位数	講義/1単位	
期間	前期	区分/ 半位数	舑我/「牛 业	

·学修方針(講義概要等)

2011年3月11日、東日本大震災は岩手県沿岸全域で津波災害をもたらし、内陸部は被災地支援を展開するなど県民全体が災害を 自分のこととして意識するような出来事となった。今現在も多くの方が震災の影響で悩み苦しんでいる。これまでも大きな災害が、そして これからも災害が頻繁に生じるであろう状況下にあって、被災を受けることは生活に心身にどのような影響を与えるのか、看護職者として どのような災害支援ができるのか、その基礎を学ぶ。最後に自分たちで、机上で避難所運営を行い、共有する場を持つ。

・教育成果(アウトカム)

災害の歴史、定義、種類、関連する制度、さらには、災害看護の歴史を学ぶことで、災害看護を学ぶ意味を理解するとともに、災害サイ クル各期の特徴と健康問題、災害が人々の健康に及ぼす影響、災害時に看護が果たす役割について説明できるようになる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

- 生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。 3 看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
- 6 災害等の危機的状況においてもできるかぎり平常時と同様のケアを提供できるような構想力を身につける。

·到達目標(SBO)

- 災害の種類や災害サイクル、地域防災計画、支援体制について説明できる。
 災害サイクルとそれぞれの特徴それに関わる健康問題とはどのようなものか、それに医療・看護がどういう役割を果たせるのかを説明 できる。
- 3. 災害時の医療救護活動の基本であるCSCATTTについて説明できる。
- 4. 要配慮者、避難行動要支援者への看護について記述できる。
- 5. 被災者、救護者のストレスについて説明できる。
- 6. 避難所運営についてのグループワークに参加し、避難所運営方法について討議できる。 7. 過去の災害が人々の健康に及ぼした影響、その時看護が果たした役割について記述できる。

·授業日程

【講義】	会場:	西	I-A講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
6/6 (木) 4限	【授業内容】災害発生に備えた心構え、災害とは、災害の定義、災害看護の特徴について ・災害発生に備えた心構えをもつことができる ・災害の定義、地域防災、防災とSDGs及び災害看護の特徴について述べることができる 【関連するSBO】1 【事前学修:60分】教pp.333-338を読む 【事後学修:120分】災害の定義、防災とSDGs及び災害看護の特徴についてまとめる	看護学部 三浦 まゆみ 非常勤講師
6/10 (月) 3限	【授業内容】災害医療とは ・災害医療のポイントをあげることができる 【関連するSBO】1、3 【事前学修:60分】阪神淡路大震災、東日本大震災、平成28年台風10号災害(岩泉)で行われた医療活動について調べる 【事後学修:120分】災害医療のポイントをまとめる	救急·災害医学講座 眞瀬 智彦 教授
6/11 (火) 2限	【授業内容】災害看護の歴史、災害から教訓を得、次に生かす ・阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件から災害医療看護がどのように発展していったのかを述べることができる 【関連するSBO】3、7 【事前学修:60分】地下鉄サリン事件について調べる 【事後学修:120分】災害看護の歴史、災害から得た教訓についてまとめる	看護学部 三浦 まゆみ 非常勤講師

6/18 (火) 2限	【授業内容】災害サイクルから見た看護-主に急性期-医療施設における初動、スタートトリアージについて・急性期における看護のポイントについてあげることができる・事例においてスタートトリアージによる判定ができる 【関連するSBO】1、2 【事前学修:60分】教pp.340-343を読む、6/10の講義資料からスタートトリアージについて復習する 【事後学修:120分】急性期における看護のポイント、スタートトリアージについてまとめる	共通基盤看護学講座 小坂 未来 講師
6/25 (火) 2限	【授業内容】災害サイクルから見た看護-主に亜急性期-避難所、災害時要援護者、災害支援ナースについて ・避難所での被災者の健康問題、看護のポイントをあげることができる ・災害時要援護者への配慮について述べることができる 【関連するSBO】2、4 【事前学修:60分】教pp. 343-346を読む、能登地震での避難所の実態および災害支援ナースの活動について調べる 【事後学修:120分】避難所での看護、災害時要援護者への配慮についてまとめる	共通基盤看護学講座 小坂 未来 講師
	【授業内容】災害サイクルから見た看護-中・長期-仮設住宅・地域ケア、こころのケアについて・仮設住宅及び被災地域における看護のポイントをあげることができる 【関連するSBO】2、5、7 【事前学修:60分】教pp.346-348を読む 【事後学修:180分】過去の災害から1つの災害をとりあげ、災害の概要、健康課題としてどのようなことがあり、どのような支援が行われたかについてまとめ、そのうえで、自身が関心をもった事柄を取り上げて自分の考えを記述する(A4・1 ~2 枚、7月19日17時までにWebClassへ提出)	看護学部 三浦 まゆみ 非常勤講師
7/9 (火) 2限	【授業内容】-グループワーク-様々な避難者の例を基に避難所における看護支援についてグループを行い、まとめる・小グループに分かれ学びを共有し、避難所のイメージを広げることができる【関連するSBO】4、6【事前学修:60分】避難所にはどんな方々が避難して来ると想定されるか、災害時要援護者を含めた5名の例や、避難所で必要な配慮について所定の用紙に記入する(7月9日授業時に提出) 【事後学修:180分】グループ毎に、避難所にはどんな方々が来ると想定されるか、災害時要援護者を5人以上含めて20名の例を所定の用紙に記入し、その20名をどこへ案内するかを避難所の図面に配置する(7月19日授業開始時に提出)	
7/19 (金) 2限	【授業内容】-グループワーク-避難所運営についてのグループ発表及び看護のまとめ・自他のグループ発表からの学びをそのグループ発表の特徴に応じてまとめることができる 【関連するSBO】4、6 【事前学修:60分】過去の災害における、避難所での要援護者への配慮について調べる 【事後学修:300分】全8回分の授業及びグループワークで学修した内容を復習する	共通基盤看護学講座 小坂 未来 講師

·教科書·参考書等		教:教科書	参:参考書	推:推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	系統看護学講座 基礎看護学[1]看護学概論第17版	茂野 香おる	医学書院	2020
参	災害看護学·国際看護学 第5版	庄野泰乃	医学書院	2024
参	災害看護改訂第4版	酒井明子	南江堂	2023
参	ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践③ 災害看護 第5版	酒井明子	メディカ出版	2022

·成績評価方法

【総括的評価】定期試験(多肢選択式問題)80%、グループワークのまとめ10%、レポート10%。 【形成的評価】コメントペーパーを用いた講義毎の振り返りシートで理解度を確認する。

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

講義毎のコメントペーパーにおける質問に対し、次の授業または WebClassにてフィードバックする。 グループワークのまとめ・発表、レポートについて、事前に学生に提示する評価基準に基づき評価する。

【その他】

問題を学生同士で考える時間を設け、全体及び個々の説明を深める。

能動的な学修のため、スマートフォン等を用い、双方向性型授業ツールとしてアクティブラーニングツール「Slido」を利用する。 講義資料や課題に関する資料等は、授業で配布する他、WebClassにもアップする。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師(別表3):統合分野 看護の統合と実践

・授業に使用する機器・器具と使用目的

<u> </u>	RECENT ON THE THE PROPERTY OF				
使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的		
講義	パソコン	1	講義資料の作成等		
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影		
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影		
講義	パソコン	1	講義資料の作成等		
講義	トリアージ・タッグ 訓練用	100	記載方法の学修		
講義	DVD/リアルに再現!災害時の保健医療と看護・病院における災害対応	1	災害初動の学修		
講義	DVD/プロジェクトX 挑戦者たち 地下鉄サリン 救急医療チーム 最後の決断	1	化学災害の学修		
講義	DVD/目で見る災害看護·災害時の地域における医療·看護	1	避難所対応の学修		